

『NCB オープンアクセラレーター@福岡 2024』
最終成果報告会の開催について

西日本シティ銀行（頭取 村上 英之）は、2024年7月29日に開始した『NCB オープンアクセラレーター@福岡 2024*』の最終成果報告会を2025年3月11日に開催しましたので、お知らせします。

最終成果報告会では、参加企業5社がそれぞれ掲げたテーマ（下表参照）に基づき、スタートアップ企業と協業して取り組んでいる新規事業の創出に向けた実証実験の成果を報告しました。今後、参加企業5社は、各テーマの事業化に向けて取り組んでいきます。

当行は、今後も引き続き『NCB オープンアクセラレーター@福岡』を通して、地域や企業の新規事業創出をサポートし、地域経済の活性化に貢献してまいります。

※ 『NCB オープンアクセラレーター@福岡 2024』とは、参加企業が自社で保有する技術やノウハウ、販路などのリソースと、スタートアップ企業が保有する革新的なビジネスモデルや先進的な技術・ノウハウを複合させることで、新規事業を創出することを目的としたプログラムで、年度ごとに実施しています。

記

■ 参加企業が新規事業の創出に向けて取り組んでいるテーマ

参加企業名	テーマ/協業案	新規事業の創出に向けて取り組んだ 実証実験の協業企業
 Make U Happy UEMURA GROUP ウエムラグループ	住まいのノスタルジック アーカイブサービス	株式会社 OpenHeart
	Family Health force ^{※1}	協業先企業選定中
 大賀薬局 OHGA Pharmacy 株式会社大賀薬局	福岡から世界へ ライブで 繋がる大賀薬局越境 EC	クロスボーダーネクスト株式会社
	その健診結果、本当に活かせてますか？	Arteryex 株式会社
 KYUSHU CAR LEASE 九州自動車リース株式会社	取引先従業員間コミュニティツールの開発	株式会社 コミュカル
 DRESS The LIFE 株式会社 渚上ファインズ	フォトスタジオを利用した 革新的な体験型フォトサービス	株式会社 アブストラクトエンジン

（注）五十音順

<オブザーバー参加^{※2}>

参加企業名	テーマ/協業案	新規事業の創出に向けて取り組んだ 実証実験の協業企業
<small>自立した社会人の育成を目指す総合学習塾</small>  英進館 英進館ホールディングス株式会社	入試過去問題集の販売事業	株式会社 学書

※1 バイタルデータ（脈拍、血圧、体温などのデータ）活用による住環境を通じた健康維持

※2 昨年度ご参加いただき、本年度はオブザーバーとしてご参加いただいております

以上

本件に関するお問い合わせ先
法人ソリューション部 三船・手塚 TEL 092-476-2741

主催	西日本シティ銀行												
共催	KPMG ジャパン												
目的	<p>1. 短期間で新規事業創出を実現</p> <p>2. 新規事業創出のスペシャリストを育成</p> <p>当行と KPMG ジャパンは、本プログラムにおいて①参加企業の課題・事業・リソース等の整理、②スタートアップ企業の募集・選定支援、③スタートアップ企業との協業のためのノウハウの提供、④事業化に向けた実証実験の支援など、約 8 か月間にわたりサポートを行います。</p> <p><全体スケジュール></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>検討フェーズ</th> <th>プログラムにおける主要マイルストーン</th> <th>所要期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> Phase.1 テーマ設定 事業アイデアの決定 ビジネスモデル検討 実証実験内容の検討 </td> <td> プログラム参加企業の課題特定 ✓ OIPにおけるプログラム参加企業の達成目標 (OIPが成功したと見なせる状態) を定義する </td> <td>10週間</td> </tr> <tr> <td> Phase.2 マッチング エントリーページ作成・公開 協業候補面談 協業候補とのすり合わせ </td> <td> 協業案のテーマ設定 ✓ ST企業向けに共有・開放する事業・リソースを決定する ST企業の絞り込み (書類選考/ST企業とのディスカッション) ✓ ST企業のアイデアだけでなく、協業案のテーマを加味した上で協業候補を選定し、ディスカッションを深める </td> <td>6週間</td> </tr> <tr> <td> Phase.3 実証実験 実証実験 事業化判断 </td> <td> 事業化を見据えたビジネスプランの採択 (プレゼン選考) ✓ 事業化を見据えて協業案を採択する </td> <td>12週間</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業化※ 注：OIP = オープンイノベーションプログラム、ST = スタートアップ ※ 本プログラム対象外</p> <p><プログラムスキーム></p> <p>➤ 当行が本プログラムを主催し、本プログラム参加企業の経営資源を活用し、スタートアップ企業のアイデア・技術・ノウハウとのマッチングにより、新規事業創出を実現します。</p> <p>➤ 当行と KPMG ジャパンが連携し、教育機関や行政機関などの支援を受けながら、本プログラムの実行をサポートします。</p>	検討フェーズ	プログラムにおける主要マイルストーン	所要期間	Phase.1 テーマ設定 事業アイデアの決定 ビジネスモデル検討 実証実験内容の検討	プログラム参加企業の課題特定 ✓ OIPにおけるプログラム参加企業の達成目標 (OIPが成功したと見なせる状態) を定義する	10週間	Phase.2 マッチング エントリーページ作成・公開 協業候補面談 協業候補とのすり合わせ	協業案のテーマ設定 ✓ ST企業向けに共有・開放する事業・リソースを決定する ST企業の絞り込み (書類選考/ST企業とのディスカッション) ✓ ST企業のアイデアだけでなく、協業案のテーマを加味した上で協業候補を選定し、ディスカッションを深める	6週間	Phase.3 実証実験 実証実験 事業化判断	事業化を見据えたビジネスプランの採択 (プレゼン選考) ✓ 事業化を見据えて協業案を採択する	12週間
検討フェーズ	プログラムにおける主要マイルストーン	所要期間											
Phase.1 テーマ設定 事業アイデアの決定 ビジネスモデル検討 実証実験内容の検討	プログラム参加企業の課題特定 ✓ OIPにおけるプログラム参加企業の達成目標 (OIPが成功したと見なせる状態) を定義する	10週間											
Phase.2 マッチング エントリーページ作成・公開 協業候補面談 協業候補とのすり合わせ	協業案のテーマ設定 ✓ ST企業向けに共有・開放する事業・リソースを決定する ST企業の絞り込み (書類選考/ST企業とのディスカッション) ✓ ST企業のアイデアだけでなく、協業案のテーマを加味した上で協業候補を選定し、ディスカッションを深める	6週間											
Phase.3 実証実験 実証実験 事業化判断	事業化を見据えたビジネスプランの採択 (プレゼン選考) ✓ 事業化を見据えて協業案を採択する	12週間											

昨年度の実績は以下の URL からご参照ください

<https://www.ncbank.co.jp/noren2/oshirase/2023/pdf/240301-01.pdf>